

8月15日1980・No.29

京橋の印刷

発行所

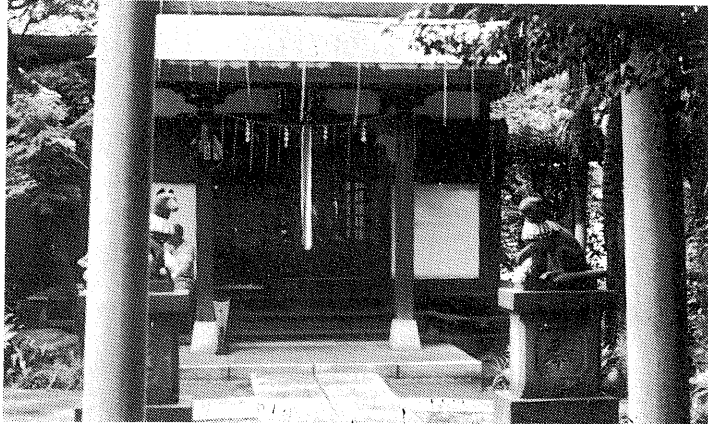
東京都印刷工業組合京橋支部
〒104 東京都中央区新富1-16-8
日本印刷会館3F 電話 552-1855

印刷所 八千代印刷株式会社
編集 田島 弘

於若いなり(田宮神社)

新撰東京名所図絵に依ると

『田宮神社は越前堀一丁目にあり、祭神は宇迦御魂命かと尋ねしも、当主は田宮家の祖先とのみ詳ならず、又合殿に四谷怪談の靈とか云ふものを祀れり、如何なる事情ありてか由来は秘して語らざるなり。明治十三年四谷左門町四九番地より当地へ遷座せりとがや。境内凡そ五百坪、周囲に石塀をきづき、石造の門柱、鉄扉を施せり、額堂二棟(以下略)縁起らしいものが甚だ不明瞭で、名所図絵



の記者もいささか持てあまし気味である。然し四谷から遷座してから今昭和五十五年は丁度百年目ということになる。その間大正十二年の関東大震災と、昭和二十年の戦災の二回に汎る焼失にも係らず、その都度社殿の再建を重ねて、規模は漸次狭少とはなったが、現在も、高層ビルの谷間に健在なのは、とにかく慶賀に堪えない。私達の幼い日の記憶に残っているのは、相当広い境内に林立する、歌舞伎俳優や芸妓連の夥しい献灯の柱の群である。主として粹筋の信仰を集め得た理由は何だったのであろう。

於若いなりと通称されて、幼い頃は耳なつかしいが、少々薄気味の悪いところでもあった。渺たる淫祠にしては、初期の境域の広いのが不思議に思われるが、その後百年の消長を考えると、神社の所有者の才能手腕ということもあろうし、霊岸島という殷賑な環境に幸されるところが多かったのであろうと思われる。現在の所在地は戦後の町名変更によって新川二丁目となっている。(白川 晃)



目次

△表紙▽於若いなり……………	1
社会主義国の中小企業を覗く……………	2
名古屋印刷文化典旅行団	
「北陸・能登」参加募集……………	6
激動する国際石油情勢……………	8
工団連一泊研修会に参加して……………	13
中央区工業文化展開催決る	
印刷関連を軸に地域社会と歩む	
地場産業……………	14
京青会 気楽なコンピュータ講座……………	16
支部の動き・編集後記……………	16

巻頭一言

前々期執行部時代に創刊され三年目を迎えた本誌「京橋の印刷」も、諺で「遣えば立てば歩めの親心」と親のわが子に対する心情よろしく、欲目も手伝って成長したように思えるが、しかし近頃は周囲から色々注文も来ている。親は子が幼年期を過ぎ就学するようになると勉強々々と追い立てるせいか、子は反抗期とでもいおうか最近原稿も思うように集らず、親(編集部)は少々手を焼いている。そろそろ一人歩きをだし、親より友だちとの生活がはじまり逞しさが必要な時期だ、皆さんが良い友人になり育て上げて頂きたいものである。幸いにして誕生以来可愛がって頂いている親戚(関連業界)からの賛助で学資は万全である。

社会主義国の

中小企業を覗く

京橋支部参与 大橋 忠治

昨年のくれ、全中連(全国中小企業団体連合)主催のヨーロッパ中小企業視察団に加わって、ドイツ民主共和国(D・D・R―通称東ドイツ)と北イタリア地方の中小企業の実態をみる機会にめぐまれた。

ご承知のとおり、東ドイツは社会主義の国であり、そこでもいま中小企業がどうなっているだろうか。また、イタリアについては、日本のマスコミによってわれわれが知らされているのは、イタリアの国家経済は既に破綻に傾いている、ということであった。そこでの中小企業は、多分、倒産につぐ倒産という状態にちがいない、その実態もぜひ知りたい、と考えたわけであり、その姿に接することはあなたがち無益なことではないと思ったわけである。

十一月二十八日夜、成田を発ったわれわれは、同じ二十九日の早朝に西ドイツのハンブルグ空港着、そこで飛行機を西ベルリン行きに乗り換えて、テ・ゲル空港に着いた。そこから直ちに迎えてくれるバスで東ベルリンに向かう。しかし、

目的地に到着するためには、どうしても通過しなければならぬ関所がある。いうまでもなくそれは、世にいう東西の「壁」である。

壁(カベ) 通過

テ・ゲル空港を出発したバスは、三分ほどで「チャンナム・チェックポイント」という壁の前に到着する。あたりに人影は全くみられない。時間は午前九時半。空には鉛色の雲が低くたれこめ、北欧特有の陰鬱な冬景色である。バスの中で一行は、なんとなく緊張した。

バスの前面には、係官の詰所と思われる小屋があり、その横には太い車止めの棒が横たわっている。横側は鉄条網を張った高いカベ、その前には、H鋼のような鉄鋼を組合せた戦車止めのようなものが一定間隔で立っている。一瞬、周りの空気が動きを停止して白昼夢をみているような情景である。いまに、バスごと、どこかに致されるのでは? と不安な気持ちになる。

やがて左方の建物から、下士官と思わ

れる兵士がひとり出てきた。無表情のまま道路を横切って詰所に入っていく。

ふたたび時間が停止して、長い待ち時間。やがて詰所のドアが静かに開いて、女の兵士がこちらに向って歩いてくる。バスに乗り込む。誰かが、我慢しきれなくなったように「グーテン・モルゲン」と声をだした。その瞬間、かの女兵隊さんは、ニコリ笑って「グーテン・モルゲン」と、挨拶を返してきた。エクボが可愛い、くりくりした丸顔の女兵隊さんである。軍服の上からバンドさえしめていないし、威厳を示すようなものは何ひとつ持っていない。彼女は、乗客のひとりひとりからバスポートを集めて、そのまま詰所に戻っていった。

そのあと、さっきの下士官が、バスに乗ってきて、鋭い目でバスの中を見廻わし、バスを降りると運転手に命じてリムジンのトランクを開けさせて覗いて、それでおしまいであった。

先きほどの小さい、かわいい女兵隊さんが、再びやってきてバスポートを返してくれて太い赤白マンダラの車止め棒が上がり、バスは無事に「壁」を通過したのである。

「壁」とは一体

何んだらうか?

西側というように、壁とは非人間性の象徴であるのだろうか。それとも、東側

対話へのかけ橋

1枚の封筒にも
大きな使命が
かせられています。



山口封筒

本社 千104 東京都中央区八丁堀2-2-7 電話(551)1151(代)
工場 千132 東京都江戸川区西端江4-21 電話(652)7721(代)

でいっているように、資本主義体制に包囲された、ひ弱な社会主義体制の防衛線なのか。

第二次大戦後、朝鮮、ベトナム、そしてドイツで、国土と民族とが、人為的に二つに引き裂かれ、東西問題、南北問題として、三十五年を経た今日もなお、いがみ合いがつづけられている。そうした現実のなかの「壁」である。

朝鮮や、ベトナムなどでは引裂かれた国民がそれぞれ戦争という手段で、血を流し合ったけれど、このドイツでは「壁」という方法で防衛しようとしているわけである。国境線というのは、いつの場合でも非人間的である。



東ベルリン市国営スーパーで……中央は国営旅行社の婦人ガイド・シュルツさん(28歳)

地図の上に引かれた一本の線の外側と内側とで、呼べばとどくような近さで、

同じ民族が相互に往來の自由を奪われているという不自然な姿を眼前にして、人間の愚かさを見る思いと、同時に、戦争というような暴力によらない方法を考案した、人間の英智のあらわれともいえないことはない、などとりとめもなく思いめぐらすうちにバスは東ベルリン市のほぼ中心にあるホテル・メトロポールに着いた。

D・D・Rの 中小企業政策を訊く

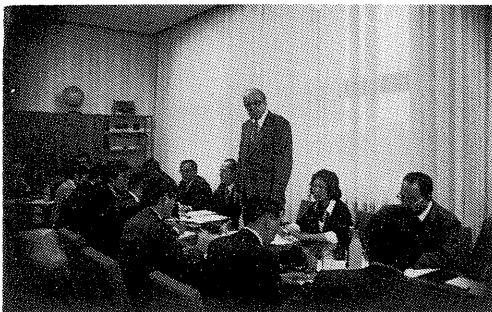
ベルリンの町は、街路も建物も、道の両側の街路樹も黒ずんで薄汚れて見えていないのに、なぜ、黒ずんでみえるんだらうか。その疑はすぐに解けた。それは、東ドイツでは、ビルも家庭も、冬の暖房用の燃料はすべて「褐炭」を使用している。煙突から出る褐炭の煙は煤分が多いので、その煤が町中をウス黒く汚染している、ということであった。

空気を汚しているこの煤と、そうして、ドンヨリと曇っている北欧流の空、それが何んとなく街全体を陰鬱にしていた。このような環境のなから、どんな民族性が育つのだらうか。それはおそらく重厚なゲルマンの民族性の基礎になっているのかもしれない。

いづれにしても、日本のように暖房は、重油か石油になってしまった国からくると、エネルギー問題について、この

国のウス汚れた街の空気を問題にする以前に、われわれが考えなければならぬことがあるように思われた。
閑話休題。

『ドイツ民主共和国(D・D・R)では、社会主義的生産関係が、経済の根幹をなして……手工業の分野では中小企業が、たいそう大きな役割を果しています……』
わたしたちは、東ベルリン市にある、「諸国民友好会館」の一室に通されて、フォーラント博士(同氏は、自由民主党員で、同党の政策メンバーの一人)が、こう説明する。



ドイツ民主共和国(D・D・R)諸国民友好連盟本部(東ベルリン)にて挨拶するゲルハルト・ワイッシャー氏

東ドイツでは、商工業を、①大量生産を担当する近代産業(工業)②個別的な需要を主とする生産、自動車や機械などの修理、サービス業、③小売業および卸

ハイデル情報

ハイデル単色Mオフセット機
菊半裁判 四八〇×六五〇mm

最高速度八千

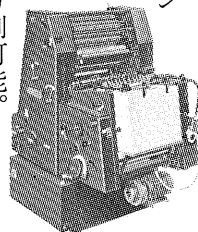
毎時。ナン

バリング、

刷り込み、

ミシン目

入れ、二分割可能。



ポラー情報

ポラー九二EMC断裁機。

最大断裁幅九二cm

マイクロコ

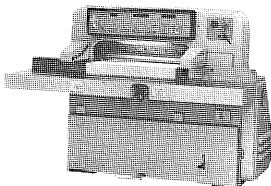
ンピュータ

搭載の新高

速断裁機。

積紙高七cm

重量一八六kg



印刷機械貿易株式会社

香里本社 大阪府寝屋川市豊里町一四
電話〇七二〇・三二一・〇四四一
東京事業部 東京都品川区南大井三二一四
電話〇三二七・六三二・四一四一

売業Ⅱ商業の三つに区分しています。また、「経営形態」は、国営企業、協同組合企業、私企業の三つに分けられています。

中小企業の必要性が

この国にあるのか？

この国では、国家経済が発展してくるにつれて、国民の生活も次第に豊かになり、それにしがたってまた国民の生活的な要求が強くなってくる。これら生活要求に応じていくためには、大工業の生産が高まっていくだけでは駄目で、そこには、どうしても中小企業による製品やサービスが必要になってくる。

ここに一つの数字がある。一九七八年には一年間に五四四四の小企業が開業し、同じ年に、五〇二一企業が廃業したので、結局四二三企業が全体として増加したことになる。(廃業の理由は、経営者の老令化による廃業が一番多いという)。

ドイツ民主主義共和国(DDR)東ドイツ)では、中小企業の規模は労働者が一〇人以下と定められており、その大半が「私企業」で現在、全国に約八万五千企業、二十五万人がそこで働らいている。

中小企業を開業する

資格Ⅱマイスター

ヨーロッパは、むかしから資格社会だ

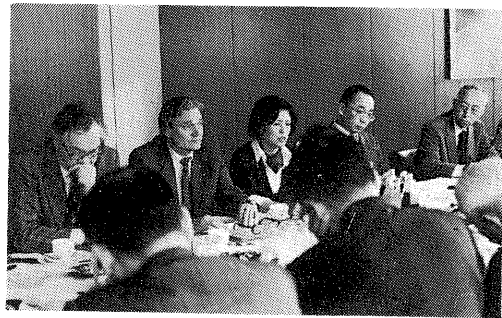
といわれているが、資格とコネがないと、資本主義のヨーロッパ社会ではよい仕事にありつけないといわれている。医者とか弁護士とか社会的に高い信用や尊敬を勝ち得る資格のほかにもう一つ、封建制はなやかな時代に、高い尊敬と信用をあつめていたのが「マイスター」という資格であり、ヨーロッパでは十三世紀に手工業者の身分制度として確立されたもの。徒弟制度と職人制度の上に立っている親方制度であり、マイスターといえど、封建領主でもないがしるにできないほどの権威があった。資本主義時代になっても、テクノクラートとしての重要性と、社会秩序を保つ上でもその存在は相変わらずであるという。

ヨーロッパでは、それぞれの地方で、マイスターの同業組合(ツunft)又はギルド)がこの制度を厳重に管理している、誰でも簡単にマイスターになる、というわけにはいかない。まず技術と高い教養を二本柱とするきびしい修業を積んだ後に、数人の親方を編歴して教養をうけた上、マイスター作品とよばれる自作をツunftに提出し、それがパスすればさらにツunftが行う試験をうけて、ようやく資格が与えられるのが普通だとい

う。そのマイスター制度は、社会主義社会で、どのように取り扱われているだろうか？

ベルリン商工公団のホルスヴンシュ副

議長は、これについて次のように説明する。



ベルリン商工公団ホルスト・ブンシュ副議長を
囲んで東ドイツの中小企業事情を訊く

『マイスターの養成は商工公団が受けています。中小企業の経営者になるうとする者は、マイスターの資格を持つことが必要条件です。』

義務教育十年を終了した者が、二年から二年半、労働者として養成され、その上で国家試験を受けて合格すると「専門労働者」という称号が与えられる。その後さらに数年間、専門の分野で、実際に労働者として働らきますが、そこで成績が良好で、かつ本人が希望すれば、一定期間の国内留学をして教育をうけるのです。費用は雇用者の負担。教育は、すべて商工公団の仕事でカリキュラムは、各分野の専門家と相談して決定し、決定し

たものは、国家の教育プランになります。

マイスターの教育内容は、三段階にわかれていて、第一段階は、基礎学課で、工業経営学、簿記、税金、教育学、労働法等で八カ月間の教育期間です。

第二段階は、専門理論の教育、数学、物理など、かなり程度の高い教育をうけます。コースが一〇コースに岐れています。

第三段階は、実習が中心ですが、職種によって中味がちがいます。特徴としては、将来企業を指導するための経営学が、教育されていることです。二、三段階の教育は十二カ月をかけています。

この教育が終了すると、さらに「マイスター試験」を受験し、これに合格すると正式にマイスターの資格が与えられるのです。マイスターは、社会的にきわめて高い評価が与えられているのです。』

このマイスターの資格をもっていることが、中小企業の経営者になるための必要条件になっているという。

中小企業強化と協同組合

フオラント博士は、「すべての分野が、国有化あるいは、協同化されるのが理想」と語り、国民生活を向上させるという国の基本目的のために、量産効果の上がる製品は、規模を拡大していく。そのためには国営化していくのがよい。しかし、自動車修理、ペンキ塗り、特別注文

品、サービスなど量産化できないものは、積極的に中小企業にやらせる。この中小企業を育成・強化する方策は①協同化する。②私営と国営とを協力させる。③技術革新を中心にした合理化の三つを挙げて博士は説明している。

いまでもなくこの三つの方策は、資本主義経済の下でも行われていることで、社会主義だからといって、別に目新しいことではない。ただ違うのは、「利潤追求」を主目的とする資本主義の経済と、「国民生活向上」を追求する社会主義経済とは、大本のところで、大きな差異が生まれるのではないだろうか、という気がしたのである。

東ドイツでは、猛烈な人手不足という。工業と中小企業の各分野で、不均衡が生じざるおれそがそこにある。そこで、一方では中小企業の開業を奨励し、他方で、協同組合化を軸として近代化を急いでいる——と見受けられるのである。

協同組合化について、ベルリン自動車修理協同組合の責任者カールハインツ・ケーニツヒ氏が説明してくれる。

この協同組合は、今から十年前に、たった二名の組合員で結成したが、現在は、一〇〇名を超える規模になり、資産も一千万マルクから一五〇万マルクと一五〇倍になった。(さきのフォラント博士の説明によると、サービス業、修理業の分野では、国営は全体の二七%にすぎ

ず、七三%は、協同組合または私企業で占められている。自動車修理業などは七五%、家屋修理、改装業では五〇%が、協同組合と私企業である、という)

協同化の結果、工場で温かい昼食が労働者に提供できるようになったし、住宅も国の協力体制によって確保された。スポーツや文化行事も企業の中でやれるようになったし、若い労働者に対する企業内教育も容易になり、この九年間に、十四人がマイスターの資格をとった、とケーニツさんは質問に答えた。隣りに座っていた商工公団のウンシュ副議長は、いたずらっぽく口調で「わが国にはネ、中小企業の家屋の床は金でできていく」ということわざがあるんですよ」と冗談をとばしていた。

協同化は労働者にもプラス

協同組合化の促進は、国の政策の大きな柱の一つであるが、これによって、企業が増えるメリットは、私企業の時より利益が増え、税引後利益が決定的に大きくなったこと。労働者の賃金、ボーナスも私企業よりも高い。利益の中から、労働者を外国旅行に出せるようになった等、働らく者にもメリットが大きいとケーニツさんは話していた。

中小企業(私企業)の経営者のための社会保障は、医療保障のほか休業保障などもととのっているようであった。東ドイツの中小企業については、また

いろいろあって書きつくせないの、これとどめることにする。最後に、われわれと一緒にあるいて、通訳と解説を担当してくれた人のことを付け加えることにする。

その人は、齋藤英子さんといって(年齢は不詳だが、四十四、五歳位と思う)既に在独二十年、日本の大学を出て、現在フンボルト大学の教授をしているご主人と結婚してドイツに渡ったという。齋藤さんも、フンボルト大学の日本語科の専任講師として教鞭をとっておられる。大学での齋藤先生の給料は一六〇〇マルク(日本円で二万二千元)。ところが、我々のバスに添乗した国営旅行社のガイドさん、二十八歳、大学を出てすぐガイドになった美人でシュルツさんという。この美人ガイドの前月分の給料が一六三〇マルク(三万六千元)。齋藤英子先生、シュルツさんのさしだす給料計算のテーブルをみながら「あなた、随分もらっているワネ。私も先生やめて、ガイドやろうかしら」。シュルツさん答えていわく「私ネ、大学を出たとき、学校の先生になるかと思ったんです。でも先生の給料安すぎるからやめたの。大学の先生かわいそう」。大学教師よりも、労働者の方が優遇されている社会主義のお国柄をかいまみたように思った。(イタリーの中小企業については、また項を改めたいと思います——大橋)

業界のトップメーカーで 全国で一番よく使われている!

ハート印 (名刺用紙・私製はがき・招待状カード・封筒) 発売元
株券用紙・賞状用紙・荷札・のし紙・カレンダー

ハート株式会社

東京東支店

135 東京都江東区冬木15番10号 電話 東京(03) 641-1153代表

本社 540 大阪市東区南農人町2丁目39番地 電話 大阪(06) 942-2321番(大代表)
支店 札幌・仙台・東京西・東京南・東京北・静岡・名古屋・金沢・京都・神戸・岡山・高松・広島・福岡

名古屋印刷文化典旅行団

美しい自然の 北陸・能登へ 参加募集・京橋支部



今秋一〇月九日より二三日の五日間、全印工連・東海北陸地区印刷協議会・愛知県印工組の主催する、八〇年代にふさわしい「印刷、いまそしてあした。」をテーマに、印刷と人とのかわりを中心にした印刷文化典が、80名古屋プリンティング・フェスティバルとして、わが国の中核都市として目覚ましい発展を遂げる名古屋市中核都市で開催されます。

文化典の行事日程は、全印工連東西地区大会 一〇月一〇日・愛知県産業会館、全国大会・記念講演 同 一〇月一日・名古屋市公会堂、記念パーティー・ホテル名古屋キャッスル、機材展 同 九日・一二日

・名古屋国際展示場、印刷展 同 九日
一三日・松坂屋デパート、セミナー 同 一〇日・名古屋国際展示場内講堂、工場見学などが予定されており、全国各地より数多くの印刷人が参加して印刷の祭典が繰り広げられます。

当京橋支部は名古屋文化典へ旅行団を編成し、この催のメイン・イベント全国大会に参加し、東海地方から、美しい自然と優しい人情の北陸路、最果ての裏能登をめぐる二泊三日の明日への活力を養う魅力ある旅程に、さらに新鮮な海の幸、山の幸も豊かに味わい、各地にいぎづく風俗、民芸に触れるコースを設定し

案内いたします。秋のひとときを楽しみ乍ら文化典を盛り上げて頂くように組合員多数のご参加をお願い申し上げます。

名古屋印刷文化典参加

北陸路・裏能登コース

2泊3日

旅費 70,000円

文化典参加費。郷土芸能・輪島あまた鼓、宴会二回・各酒三本・ビール二本、きれいだどころ。昼食三回に各ビール一本などの予定。

日 程

第1日 10月11日(土)

東京駅・新幹線(ひかり23号) 9:00
名古屋 昼食 11:30 文化典・全国大会参加 13:30 (観光バス乗車名神高速・北陸自動車道) 加賀・九

谷焼窯元 山代温泉(泊)

第2日 10月12日(日)

山代 8:30 9:30 東尋坊 10:00 11:00 水平寺
入屋食 12:30 (北陸自動車道) 14:00
金沢 (能登海浜道) 千里浜
18:30 輪島(泊)

第3日 10月13日(月)

輪島・朝市見物 9:30 総持寺 10:30 能登金剛 11:30 妙成寺・気多大社 12:30
12:40 千里浜 入屋食 13:30 (能登海浜道) 14:40 金沢 入市内観光・兼六公園その他見物 18:30 小松 ANA 18:30
東京・羽田 20:40 帰

観光のご案内

山代温泉 白山火山帯が通る北陸には温泉郷が多く、粟津・中山・山代・片山津とそれぞれの味わい魅力で隣り合っている。山代温泉は加賀市の中心街から一五分程東南のなだらかな丘の上にひろがる



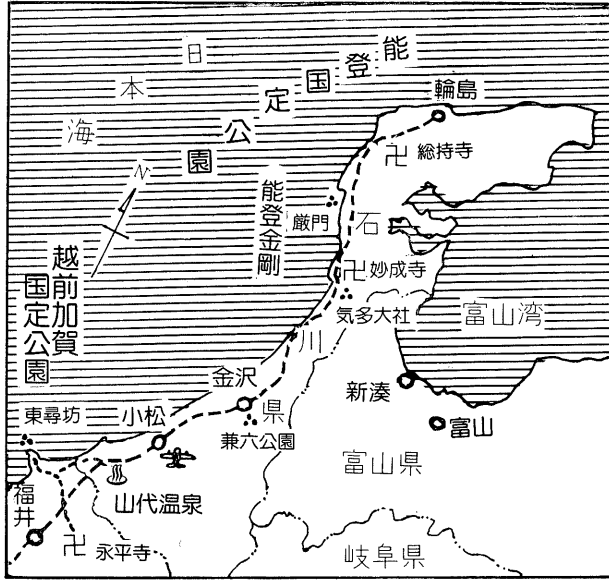
五重塔を背景に庭園が美事な妙成寺

温泉郷、その歴史は古く山代浴殿総湯(共同湯)のまわりには紅がら格子の旅館が古いたたずまいをみている。最近では近代的なホテルも増え娯楽施設も多く、付近の見どころは八八の石仏がある万松園、狐山古墳、法皇山古墳などがある。

九谷焼 世界の代表的な名陶で加賀(石川県)の特産である。その発祥は、美術工芸に熱心であった加賀藩三代利常の三男利治(加賀藩の支藩大聖寺藩初代藩主)の命で家臣後藤才次郎が九州有田の陶芸を学び、良質の陶石のでる領内九谷の山里に窯をひらいたのが始まりと伝えられている。このときの

古窯は藩財政の悪化などで元禄五年ごろに廃止された。その後百年余りして青九谷、木米風、八郎手、永楽風金襴手、明治初年には繊細な絵の庄三風がひろめられた。

九谷焼は五彩(藍黄緑紫赤)で代表されるすくれた色を使用した上絵に特徴をもつ、わが国の代表的な陶磁器として受け継がれている。
東尋坊 巨大な禪石



安山岩が海蝕作用でけずられ、海中から屏風のようにそそり立つ柱状節理の断崖絶壁はすごい迫力だ。千畳敷、ライオン岩、三段岩、ローソク岩などの自然のオブジェが楽しめ、東尋坊タワーに登れば凄絶な断崖美の雄鳥が見える。
永平寺 樹齢七〇〇年という杉の巨木が林立し深山幽谷の趣がある、曹洞宗大本山の吉祥山永平寺は、境内には仏殿、法堂、僧堂など七堂伽藍をはじめ七〇余棟の豪壮な建物が並び回廊で連なる。厳しく清素な雰囲気はただよう、さすがに全国一万五千寺の総元締、曹洞宗の第一の道場、勅額のかかる山門(最も古い建物)

や、勅使門など見るべきところが多い。
輪島 奥能登の中心都市でシンボリックな存在である、輪島には魅力あるものが多すぎるほど備わっている。地の利は、日本海につき出た能登半島の頂点(口をあけた怪獣の眼のような)に位置し、漁業と漆器の町。付近の海岸や七ツ島、船倉島で活躍する海女、その海産物や畑の野菜、花などを並べる朝市・夕市では女性の働きが目につく。銘産品の輪島塗は一〇〇〇年におよぶ歴史と伝統を今に伝えて、およそ塗器の世界では確固たる地位を築いている、仕上げるまでのに優美なものは一三〇もの工程で出来あがる。輪島塗の特長はその堅牢さにあり、製作工程は公開されている。
総持寺 越前の永平寺とともに曹洞出世之道場として栄えた大本山であり、全国一万六〇〇余寺を配し勢力を誇ったが、明治三十一年の大火で諸堂の大部分を失った。しかし現在も境内の山水古松は昔日の面影を伝えている。
能登金剛 日本海の荒波に浸食された男性的な海岸美、その豪壮な景観は朝鮮半島の奇景、海金剛に勝るとも劣らないところから能登金剛と名付けられた。
妙成寺 北陸の日蓮宗の本山で、境内の大伽藍は前田家三代利常から五代綱紀の間に建てられ兵火にも逢わず今日に至る。
気多大社 「いらざる森」と呼ばれ、古代から斧を入れたことのない、うっ蒼とした原始林を背に建つこの社は延喜式にある古社で開運と縁結びの神で、隣接して真言宗の正覚寺がある。

切りとり線
名古屋印刷文化典京橋支部旅行申込書

氏名	年令	性別	住所
		男・女	
		男・女	

会社名
住所
電話
地区

激動する国際石油情勢 (II)

■ 講 師 ■

三菱石油(株)海外事業本部長付 経済法学博士 牛島俊明氏

80年代の石油需要は どうなるか？

それではもうすこし長めに見た場合の石油の需給はどうなるかといえますと、八〇年代の半ば頃は、プラスとマイナスとが相半ばする可能性があります。例えば I F A 国際エネルギー機関が、八十年代の半ばには、かなりの石油が不足するという予想を出しており、一日当り三七〇万バレルの石油が不足する。十年後には一日当たり八六〇万バレル石油が不足すると。需要に対して十数%も石油の供給が不足する可能性があることを予想しております。

私の予想はそんなに悲観的なものでなく、八五年の段階ではプラス二〇〇万バレルないしマイナス三〇〇万バレル。依然としてバランスする可能性も半分位あるということ、一九九〇年代にはプラス一〇〇万バレル、マイナス六〇〇万バレル、十年先になると不足する可能性が強い訳です。一番悲観的なアメリカの C I A の予想に比べると、私の方がちよっと楽観的といえるかもしれませんが、八十年代の半ばは世界経済の出来がいいとか悪いとか、石油の消費節約がどれくらい進むとか、原子力、水力、石炭等いろんな代わりのエネルギーがどれだけ使われるかということで、マイナスにもプラスにもなるということです。ですから重要なことは数字はあまり意味がないという

ことで、今後の情勢で変わってきます。八十年代の半ばにはプラスとマイナスがある。九十年代にはプラスがほんのわずかで、マイナスが多いということは、だんだん時がたつにつれて石油の需給、エネルギー情勢はきびしくなっていくと解釈できると思うからです。

シベリヤ石油の ポテンシャル

その中で今後注意しなくてはいけないのは、ソ連、共産圏の動向だろうと思います。アメリカの C I A の予想では、共産圏はさらけい年には輸入しなくてはならなくなるだろう。八十年代の半ばには相当深刻になるであろうとの見通しをたてています。共産圏の問題で重要なものは、C I A がいうのが正しいかどうかは別として、ソ連の石油の生産は今年がピークで、以後生産が減っていくといっています。私は C I A ほどは、悲観的ではありません。ソ連の石油のポテンシャルは非常に大きいと思います。石油の出くる可能性のある油積盆地は、シベリアにはたくさんあり、二十世紀に掘るのはむずかしいですが、可能性は世界で一番あります。ソ連は社会主義の国ですから、石油が必要となれば人とか資材を動員して、集中的に石油の生産をふやすこともできる。問題は技術がともなうかどうか、その制約は大いにありますが、三番目にソ連は軍事的関係も重視する



業界の
トップレベルを行く

宏和樹脂工業株式会社

東京都板橋区蓮沼町51-2
TEL 965-2711 代表

生活には
ずみ

無担保・無保証人

文信フリーローン

上手な住居づくりに

文信マイホームローン

文化産業信用組合 | 京橋支店

東京都中央区八丁堀4-13-1 ☎551-9625(代) 104

と思います。石油は戦闘機一つ飛ばすにも必要です。もしソ連がよそから石油を多量に輸入しなくてはいけないという状態になりますと、国防上も由々しき問題ですから、ソ連としては少くとも輸入国にはなりえない。

もう一つの問題は外貨です。ソ連は今西欧に一日当り一〇〇万バレル、日本の消費量の二割前後の石油を輸出しています。これは外貨がないからです。石油は今一バレル三〇ドルもするので、外貨かせぎにはもってこい。ソ連は小麦に不作がありますから、小麦を買う輸入代金に当てています。石油の輸出が止まりますと、外貨のかせぎようがありません。そういう意味で、私はアメリカのCIAがいう程、ソ連を悲観的にみる必要はないと思います。

先週、ソ連がコメコンの会議で、コメコンショックすなわち東欧諸国に対する石油の輸出を今後五年間一〇パーセントふやすという決定をしています。だから私の想像の方が正しかったということになるかもしれません。

CIAの言い方は悲観的すぎると思います。でも言っている方向、すなわちソ連の石油の輸出能力が次第にへつっていることは正しいのです。ソ連は相当の輸出をしなればいけない。そうしますとやはり自分の共産圏諸国をつなぎとめるために、石油をすこし割引いた値段で供給していく必要があります。それと

外貨をかせぐためには、西欧への石油の輸出も続けなくてはならない。そうすると国内で使う石油が足りなくなる可能性はあると思います。そのためには近くの中東の石油を確保するしかないでしょう。

アフガン進出のソ連の狙い

その一つの傾向が、アフガニスタンに対するソ連軍の進出です。エチオピア、南イエメンもソ連の配下になっていきますし、そういうことでアフガニスタン、南イエメン、エチオピアと本国で、世界一の大油田地帯を四方から遠まきにした形になっていきます。将来ソ連がどこの石油をねらうかが、大きな問題です。CIAもいっていますように、アフガニスタンを基点にしてイランの石油をねらう可能性が強いのです。アフガニスタンに近い所には、イランのトルチスタンの民族の自立運動があつて、まずそこにソ連は共産分子を侵入させて、内部からソ連の助けを求めさせる、丁度アフガニスタンと同じ形の動きをするという見方をしている人がいます。私は政治の問題はわかりませんが、欧米の政治の専門家に聞いてみますと、そういう見方の人が多いです。そういうことはともかくとして、ソ連が中東の石油を必要としていることは間違いない。ルーマニアがイランから石油の輸入をふやしましたし、イラクからも東

欧圏は石油を買っています。そういうこ

とでソ連圏の石油への中東諸国への依存度が高まってくる可能性はあるといえます。

オベック総会

九、十、十一日の三日間アルゼエリアでオベック総会があり、私も行ってきました。オベック総会とは十三カ国の大臣が集まりまして、石油の値段をどうしようかというような話をします。昔は、オベック総会といいますが、今のようには世界中の新聞とかテレビも来ませんし、また警戒も厳重ではありませんでした。が、ウィーンで石油大臣がつかまつたという人質事件が起り、それ以後警戒も厳重になりました。

オベック総会の頃になりますと、オベックの本部から私の所にテレックスが来まして、何月何日どこで総会を開きますかと言ってきます。私はそのテレックスによりアルジェリアに行くのですが、今度はずごく警戒が厳しく、私はアルジェリアの大使とかいんな人を知っているのに、面接に来いというのです。新聞社の人も呼びつけて、確かめた上で、オベック総会の期間のビザを出しています。私をよく知っているのに何故よび付けたのかといいますが、「お前は最近変なことを言っているではないか。産油国は値上げしすぎだ、値上げは拒否するのが正しいと新聞で言っているではないか。」そう言えば確かに、新聞に写真入りで「値

日本を代表するインキ

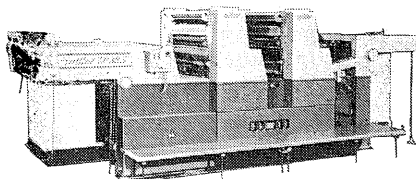
TOYO KING
ULTRA70



東洋インキ

新鋭機設置…プリント界をリードする技術!

●ミラーTP-38S(菊全2色刷両面兼用機)



既設機種/小森四六載・エクセル1色機/菊全ニューコーニ2色機

松川印刷株式会社

〒104 中央区湊1-12-5 ☎553-0831代

上げ拒否は正しい」と出ているんです。何故アルジェリアが神経質になっているのかと考えてみますと、私はイランの油はいらんと言っているだけで、アルジェリアのことを言っているのではないと言ったんですが、アルジェリアには、それと同じ問題があるのです。それはガスです。ガスの値段をべらぼうに上げたので、フランスとアメリカがアルジェリアのガスを買うのを止めているのです。ですから「値上げ拒否は正しい」というのは、日本のことを言っているのですが、フランスとアメリカにあてはめると、アルジェリアの問題でもあるわけです。それでわざわざ呼び付けて文句を言われた訳です。

から電話をかけ合ったりして、いろんな話が聞けました。もう一つよかったことは、大統領主催のパーティがあり、普通はオベックの代表しかよばないのに、我々もよんでくれました。アルジェリアはさすがに人民共和国だと思いました。

サウジの標準原油価格と 各国の主張

今度サウジアラビアが言っていたことは、今石油の値段はばらばらです。統一価格といってサウジアラビアの値段を中心に、よい油はそれよりいくら値上げし、悪い油はいくら値下げすると、価格差をしなくてはならない。サウジアラビアの油のことを標準原油といって二八ドルになっています。サウジアラビアはこれを上げたくない。そして公正価格より余分にとっている分をなくしなさいと我々にとって有難い話です。

イランはそうではなく、二八ドルという値段は安い、三九ドルに値上げするといつてもめましました。

イラクは三二ドルぐらいで手をうとうと提案してきました。イラクは十一月にバクダッドで王様や大統領が集まって、オベックの二十周年記念をやる訳で、イラクが主催国になっています。それで何とかうまくまとめた訳です。王様や大統領が集まるのに手みやげがなくては主催国として申訳ない、うまい具合に石油の値段をかためたいと思いました。と

ころがイラクの三二ドルが以外受けまして、二日目の午前中に賛成十カ国、反対三カ国になりました。アブダビ、サウジアラビアは高すぎると反対、イランは安すぎると反対でした。しかし午後になりますと三二ドルでまとまったと聞きました。それなのに二日目の午後九時からまた会議が始まりました。それがなかなか終らず終わったのは午前三時でした。新記録です。

十二時すぎますとおなかにすぎますし大臣はホテルのルームサービスがあるからいいでしょうけど、我々は食べ物がない、待合室でどうしようもなかったです。

何が問題になったのかと聞きますと、最後の段階でイランがまた、まきかえしをはかったのです。一旦三二ドルということでお互いに暗黙の諒解を得たのですけれど、三二ドルとは何かということで大激論になりました。サウジアラビアは今二八ドルですから三二ドルまでと上限を思い、イランは下限が三二ドルとした。これを調整するのに六時間、結局サウジアラビアの言い分が勝ちまして、二八ドルの石油をいずれ三二ドルにするということになりました。いつになるかは決まっていません。尻抜けの問題は標準原油を三二ドルにして、一番高いアフリカの油は五ドル高くてよいということにした訳です。いろんな国が勝手に値段をつけていて、これはあくまでも公定価

トウのビジネス封筒
名刺・カード・はがき

営業品目
 ○事務用和洋封筒
 ○名刺用紙
 ○私製はがき
 ○招待状カード
 ○マド付封筒
 ○ROMAD封筒
 ○DM用封筒

株式会社 **トウ エニパック**

●本社 東京都江東区永代1-2-1 電話(642)1141(代表)
 ●配送センター 東京都江東区永代1-1-7 電話(643)3237(代表)
 ●支店 城南(727)4141 本郷(643)7461 城西(994)5151 浅草(643)7851
 ●橋本工場 橋本県下郡野木町友沼 電話02805(5)2100(代表)

断 截 ・ 化 粧

大断ち・化粧仕上げご用命下さい
ラベル等小物化粧仕上げご一報下されば
引取りにお伺いします

中 山 断 截
東京都中央区湊2-7-7
TEL 551-2937・553-6796

格での話して、こっそり余分にぶん取っている分は値下げしなくていいというところのよう、一応は三二ドルと決めたものの、本当の意味の価格体系はできていないという点が問題なのです。

今後どうするか、すでにイラクは一バレル当り二ドルの値上げを言ってきた。アムステルダムも二ドル上げると言っています。サウジアラビアやアラブは今すぐ値上げはしない。一番高いアフリカの油は今三七ドルに近い。上げてほんのわずかし上げる余地がない。十二月に向けてさみだれ式に少しずつ値上げするんじゃないかと思っています。

今オベックの石油の平均価格は三〇ドルを越えています。当面サウジアラビア、アラブを除く国が二ドル上げたところで、値上げ幅は九五セントぐらいしか上がりません。日本の輸入する油が九五セント、サウジアラビアやアラブが三〇ドルまで上げた時は、一ドル八〇セントぐらい上ります。アフリカが上げた時は二ドル一〇セントぐらい石油の値段が上ります。

代替エネルギー

日本が輸入している油の値段は、一バレル三三ドルです。三四ドルぐらいに上るといふことです。一口に三四ドルといいますが、日本が一年間に輸入する外貨は六五〇億ドルを越えています。日

本が稼いだ外貨の半分を石油の輸入に使わなくてはならないわけです。逆に言えば、産油国はいかにお金があまり、日本は赤字、ヨーロッパも赤字、アメリカも赤字、石油を持たない非産油開発途上国も赤字。一方オベックの黒字は、第一次石油ショックの翌年一九七四年は六〇〇億ドルまでふえまして、どんどん減って七八年には七〇億ドル弱にまで減ったと言いますが、去年の値上げでまた増え、今年は大変な方になるのではないかと予想されています。今年のオベックの石油収入はおそらく三〇〇〇億ドルになるのではないかとされています。大変な金額で、どう見ても一〇〇〇億ドルは余ると言われています。これだけ溜りますと、産油国も使うのがむずかしい。私は確かめた訳ではありませんが、新聞か何かで見ました。ギネスブックにサウジアラビアのサハド皇太子がラスベガスで、一晩に二四〇万ドル掛けたという事です。それでもお金があまってしまう。そうなるのと油の生産を落して、将来もっと高くなって生産した方が得だという考え方があります。

それでは産油国は今後、石油の値段をどこまで上げるつもりかという、産油国の考え方は、長期的に石油の値段を、代替エネルギー、それは何かわからないですが、石油に代わるエネルギーの供給コストの値段まで上げたいという考え方は、代替エネルギーといえます。石

油と完全に代わるエネルギーでなくてはいけません。例えば原子力もそうですが、原子力がとって代われるのは、電力をつくるための重油にしか代われない。そうなるのと石炭の液化、石炭を液化すれば灯油、ガソリン、重油ができる。そういう意味で石炭の液化のコストと同じ水準まで上げたいというのが、オベックの考え方で、一応一バレル当り四〇ドルぐらいだろうといわれています。今四〇ドルという、アフリカの石油が三七ドルで、おまげが付けば四〇ドルですから。それじゃ石炭から出てきた石油にとって代われるかという、そうじゃない。まず技術が完成して、石油がいやなら、石炭からできた石油を買うという状況にならないと、石油がどんどん上るのを止めることはできないのです。残念乍ら十年やそこらはオベックさんの言うように上がると思います。

産油国が考えているのは、将来の石油の値段を、一つは世界のインフレに合わせて値上げする。二つめは産油国は石油の代金をドルで受け取っていますから、ドルの為替相場が悪くなれば値上げするし、強くなれば値下げするといっています。すなわち通貨の変動に応じて値上げすることです。三つめはOEC諸国の経済成長率に合わせて値上げする。OEC諸国の経済成長率は年二、三%です。一、二は実質価格で横ばいですが、OEC諸国の経済成長率分だけを実質



株式会社 山 櫻

〒104 東京都中央区築地3-2-9
電話 542-8511 (大代)
工場 東京都昭島市大神町1046番地
支店 神田・中野・五反田・浅草・板橋・亀有
墨田・蒲田・大塚・横浜・千葉・大阪

名刺・はがき・カード・封筒 etc
……紙製品の総合メーカー



で値上げするというのが、産油国の考え
方です。

今後はそういう形で、石油の値段が将来どのくらい上がるかは、世界のインフレ率とか通貨の変動とか、OECの経済成長率がわからないと、計算できない訳です。控え目な見方でみても、一九八五年ぐらいには五〇ドルになるでしょうし一九九〇年には九〇ドルになるという感じになります。

そうすると、日本が油を買う場合、相当大量の外貨が必要になり、外貨面でもむずかしい面があると思います。東京サミットでは、一九八五年には六三〇万バレル使用ではないかと言っています。私が、私はそんなにいらなと思います。これだけ石油が高くなると、消費節約も進みやすいということ、もう一つ一日当り六三〇万バレルの油を日本は買うことができないということ。といえますのは、今現在日本が輸入している油は、世界全体の石油の輸出の一五%に達しています。下限六三〇万バレル買いますと日本の輸入の割合は一七%になり、一九九〇年には産油国の国内の需要がふえますから、輸出に占める割合は一八%になってしまいます。たとえお金があっても、日本一カ国がそんなに買える訳はないと思います。せいぜい横ばいがいいところだと思えます。今後もっともっと代替エネルギーを要する形で、日本は石油の節約をしていかななくてはいい

ないと思います。

省エネルギー

最近の状態を見ますと、日本の省エネルギーは進んでいます。統計を見ますと一九六〇年代は日本経済が一多成長するのに、エネルギーの消費量は一・五%、一九七〇年代には日本経済が一多のびるに必要なエネルギーの比率は〇・六七%まで落ちています。これは少ないエネルギーで、日本経済がより高い成長を維持できるようになり、言いかえると、日本の省エネルギーは非常にすぐれているということ。今度のベネチアサミットでは、この割合を〇・六にすると決まっていますが、日本はもう達成したようなものです。

これを産業用と民生用に分けてみますと、産業用は省エネが進んでいます。企業は投資をしても、儲かれば省エネに投資をします。民生用は一向に進んでおらず、逆にエネルギー消費が多えています。これは考えてみますと、日本国民が豊かになりかかるといことです。ハウスものといつて、四季を関係なくいろいろな野菜を食べられるようになる。これはエネルギーを使います。電気製品がたくさんふえています。太陽熱に利用できるものを、電気熱にかえるような製品が爆発的に売れるという現象がありますが、国民生活の向上ということでしょう。民生用のエネルギーの消費は、省エネに

なっていません。今後はみんなが豊かになり乍らも、且つ省エネの製品を作るとい方に行けば、今後も十分日本経済が五〇六%成長を遂げるだけのエネルギーは確保できると思います。

いま、七三%を占める石油の割合を、八〇年代に政府が計画しているように半分以下にすることはむずかしいと思いますが、七三%から六〇%以下に引き下げること、努力如何によつてはできるのではないかと思います。そういう過程で、今後日本経済が五〇六%程度の経済成長を遂げるに必要なエネルギーは十分に可能ではないかと思えます。それには私共と皆様が、そうとう努力をしなければならぬと考えています。

「京橋の印刷」

一〇月号原稿募集

組合員の皆さんの機関誌として、皆さんに親しまれ、皆さんの手で育てていく為に家族や従業員からも原稿を募集します。奮ってご応募ください。論説、技術、体験、営業などの御意見ならびに文芸、随筆等も歓迎致します。

写植のことなら何でも...

- 各種写真植字機
- 写真植字文字盤
- オペレーターの養成<写植スクール>
- 版下マンの養成<フィニッシュワークスクール>

株式会社 **モリサワ**

東京支店 東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 ☎03-267-1231

ここに鮮やかな一枚
ノーカーボン紙
レジック

十條製紙

〒100 東京都千代田区有楽町1-12-1 (新有楽町ビル)
TEL. 東京 (03) 211-7311



講演する振興部次長

工団連一泊研修会に参加して

副支部長
三田村 桂太郎

六月二十九日・三十日、恒例の工団連研修会が行なわれた。例年通りの好評でバス三台に分乗され、私の所属している京橋支部では二号車を独占する程の盛況ぶりだった。

朝降っていた雨も首都高速に入るとやや小降りになり、大井松田付近からは晴天となった。車中では、石曽根支部長の御挨拶があり、続いて白橋工団連会長の御挨拶があった。

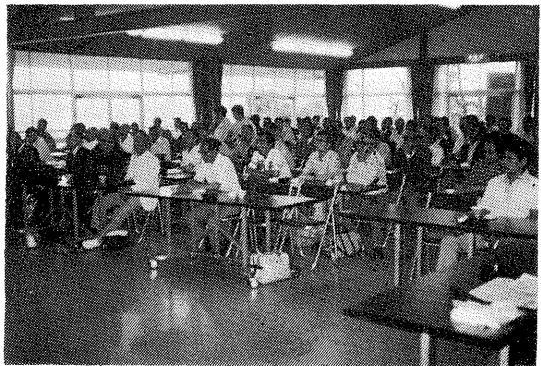
昼食は東名日本平にてとり、約一時間休憩した後再びバスに乗り込み、研修目的地館山寺については午後四時頃であ

った。またその頃から激しい雨となり、ホテルの玄関奥までバスを乗り入れる程であった。

到着後、すぐにホテル別館会議室において研修が始まった。研修会は浜松市振興部次長による地元産業についての講演があり、特に静岡生れ故豊田佐七翁の織機より自動車産業への生立と、スズキ自動車工業、本田技研工業各オーナーの自動車より思いつきバイク・オートバイ、業界発展、優秀性等、苦心談、世界専有率を説明された。また、ヤマハ、河合等の楽器メーカーの輸出状況や、製茶、みかん、観光地の紹介等、実用性にとんだ話に深い感銘を受けた。その時、大きな地震(震度4)があったこともまだ記憶に新しい。

研修会が終り、風呂を浴び、午後六時半より懇親会に入った。例年通り芸達者な余興が披露され盛大のうちに終わった。

翌朝、昨日の雨がうそのような快晴である。午前九時、ホテルを出発、浜名湖を廻りスズキ自動車湖西工場を見学した。工務担当者より、工場の概要等説明を受け、軽自動車の鉄板プレス、組立、



遠鉄ホテル館山寺にて聴講する一行

溶接、塗装、メッキ、最終組立等の作業工程を詳細に見学し、予定の時間をオーバーする程であった。大工場の生産能力の高さには驚くばかりで、我々の事業で何か学ぶべき物があればと思っで見学したが、あまりのスケールの大きさにただ感心するばかりであった。スズキ自動車湖西工場より再び浜名湖を通り、東名西浜松インターより帰路について。

帰りの車中で、白橋工団連会長・石曽根支部長より十月二十二日から開催される中央区工業展を成功させるために「地元の各事業所のご協力をお願いしたい」と挨拶があり、午後六時三十分無事に到着した。

最後に、工団連事務局担当の皆様、区役所商工課の皆様のお骨折りに感謝申し上げます。

三菱製紙特約店

株式会社 三和洋紙店

本社 東京都中央区入船3丁目4番1号
電話 東京 (552) 2731番 (代表)

印刷製本が支える 組合給食

事業主と従業員の栄養源
健康を守る

給食センター

中央厚生事業協同組合(551)4909

理事長 清水 栄之助
◎ご利用をお待ちして居ます

中央区工業文化展開催決る

10月22日~25日

印刷関連を軸に 地域社会と歩む地場産業

来る一〇月二二日~二五日の四日間、区内晴海の国際貿易センターで中央区工業文化展が、中央区における工業活動を広く都・区民に紹介し、特に次代を担う青少年に対しては地域産業教育の一環として生きた社会科の参考になるよう、工場見学も含めて展示の内容は、その歴史的歩み、現状、未来への展望など日常生活と工業活動のかかわりについて、理解と認識を深め区内工業の振興と発展に貢献することを目的として、中央区(横関政一区长)、中央区工業団体連合会(工団連・白橋龍夫会長)の主催で行われることが、今年六月の工団連定期総会で昭和五三年以来傘下加盟団体からの強い要望であった工業文化展の開催が決定され、工業文化展実行委員会を発足させて、その成功を期して活動している。

尚、工団連の熱心な活動に対し区内商工振興政策の推進のため今年三月の中央区定例区議会に中央区工業文化展の開催及び予算が提案され承認可決された。

工業文化展の

取り組みと経過

中央区工業文化展の取り組みは、一昨年(昭和五三年)工団連傘下の東京都印刷工業組合京橋支部より、区内工業の活動が商工振興への貢献とその活動に伴う

公害防止への対策などを広く区民の理解を得るために、また都・区の新しい都市づくりが都市再開発構想の審議が進められるなかで、工住混在の見直しが将来の都市づくりに都・区行政に反映されるように、工業の存在意義を確立することが是非とも必要であり、行政の商工振興の

一層の推進にも工業展の実施の提案が工団連で取り上げられ、昭和五十四年度事業計画のなかで工業展準備委員会の発足となり、数回の準備委員会がもたれ着々と準備が進められた。また工団連加盟団体においても、それぞれ工業展開催への討議が進められ工業展実施特別分担金を負担のコンセンサスも得られ、昭和五五年一〇月開催を工団連定期総会で決議された。

次いで各加盟団体より実行委員の推せんが行われ、工団連会長を工業文化展実行委員長に、副会長を総務、企画、会計、渉外、広報、動員担当の実行副委員長に選任、運営本部を設け加盟団体の代表全員を常任総務に委嘱をして、それぞ



工団連定期総会で挨拶する横関区長

生産性の「拡大」に 「コニースーパーテン」がお応えします。

毎時1万枚の超高速菊全判オフセット印刷機 2・4・5色機

小森印刷機械株式会社

本社 東京都墨田区吾妻橋3丁目11番1号 〒130 ☎東京 (624)7161番(大代表)

れの専門分野の分科会を担当することとした。分科会は印刷、製本、写真製版、機械・金属、自動車整備、諸産業と分けられている。この分科会は業種別の展示をすることになる。

分科会のなかの印刷、製本、写真製版は印刷関連産業として連繫をして統一的に展示をすることとして、会場の半分約二〇〇坪を使用する。このように印刷関連産業は中央区の地場産業として大きな位置を占めており、工団連加盟会員八二八社のうち六六三社と八〇%の組織となっている。このほか中央区には築地に中央卸売市場、豊海に漁業基地と冷蔵庫群がある関係で食品加工業も盛んであるが、これらの業種は工団連に加盟されていない。

中央区工業文化展

印刷関連の展示の概要

豊かな社会、住みよいくらしを支える中央区工業文化展をテーマとする印刷関連産業は、印刷が日常生活とどのように結びつき、生活を豊かにし、地域において社会にいかに関与しているか、その永い歴史と伝統は中央区の商工業の振興にどのような役割を果しているか、などを中心において展示をおこない、その内容は、総合、製版、印刷、製本の各コーナーを設ける。

総合コーナーには、①印刷の歩み②近代印刷の誕生と伝来、各種内外のコレク

ション、日本最古の印刷機械の展示、郵便切手、日本銀行券のできるまでのイラスト、写真、原画などパネルによる解説、木版による版画の実演と即売。②中央区の印刷の特色③商業・事務用・頁物印刷としてポスター、カタログ、書籍、雑誌、新聞、帳票、特殊印刷物などの各種の印刷製品を会員より公募し展示。③紙・インキのできるまでのパネル解説、和紙漉の実演。④活字の知識⑤活字発祥地のパネル解説、小・中学生に対し氏名の仮名及びローマ字による文撰と印刷の自演、漢字テスト。

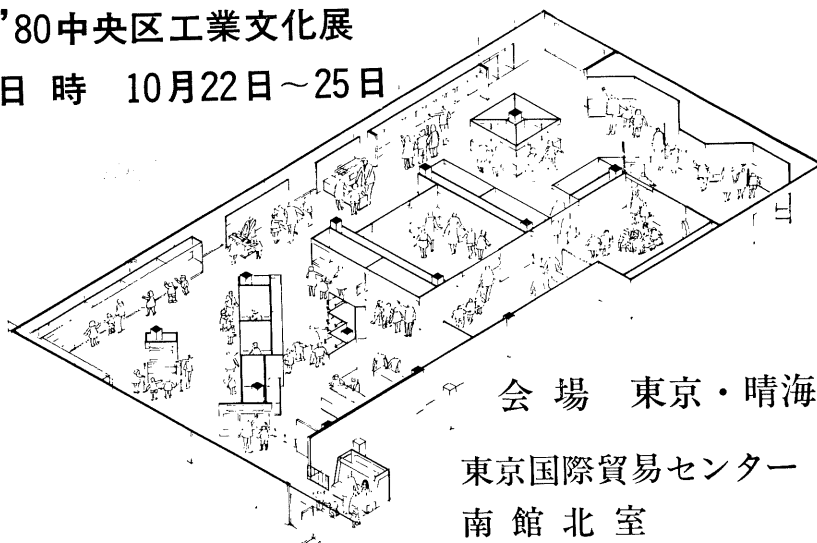
製版コーナーは、版下工程から写植機、清打タイプの実演、企画・レタリングなどの写真、イラストを含めパネル解説、版材(写凸・プロセス)、カメラ、現像機、製版機などの展示。

印刷コーナー 多色刷、頁物印刷の実演、(頁物は製本コーナーの折本、本の出来るまでの実演にドッキング)、小型印刷機によるメモ帳、名入便箋、年賀状の実演、一部即売。

製本コーナー ①本のできるまでパネル解説②書籍、カタログ類、帳票、②

展示品③珍しい本、豪華本、製本小道具(一部実費販売)、③実演④本の修理、折り本、メモ帳、便箋、和綴本、一部参観者の製本自演。その他特別招待の方々には「おたのみくじ」なども用意されている。尚、会場が晴海のため区内の小・中生の見学はバス輸送をおこなうことになる。

'80中央区工業文化展
日時 10月22日～25日



会場 東京・晴海
東京国際貿易センター
南館北室

プロセスインキの最高峰

New Champion

Super Apex

大日本インキ化学

和・欧文 活字

材料 / テープ・メタルベース 他
インキ / 阪田 大日本 東京 東洋 各

和・欧文 各パンフレットあります



株式会社 京橋岩田母型

551 - 1380 - 2830 (店頭)2827

京青会、気楽な

コンピューター講座

羽生 直

去る五月二十六日京青会五月の行事として支部会議室で、日本ソフトウェアサービスク株式会社岡村五夫社長のご厚意により、コンピューター講座を行ないました。

内容として、①コンピューターの基礎編即ちコンピューターは、いつごろ何の目的で研究、製造されたか、またハードウェア、ソフトウェア、今後印刷業界に取り入れられる事が多いフレームウェアの三分類、LSIの開発により低価格のコンピューター。②印刷業における販売、外注(工程)管理、即ち印刷産業を製造業とみなし、販売にての原価計算の意識。外注(工程)管理により省略化システムパッケージ化。③ワードプロセッサ、即ち日本語で、「自動文書作製機」普通のタイプライターに文書編集・記憶機能を加えたもの、オペレーターの指示により、自動的に校正、挿入、改行などができるほか、よく使う文章を記憶させておき、使用するたびに呼び出して、部分的に訂正し新しい文書を作製する機械で、出力にデータ処理機能やフランクミリなどの通信機能、音声認識機能を有した機械を接続することによって、今後の印刷業界を脅かす度合。④質疑応答、

以上四項目で時間も定刻より四十五分延長し、出席の方々も関心の深い問題だけに今後の対処について切実な質問が多く青年らしい活発な講演であった。

コンピューター産業のハードウェア、ソフトウェア、フレームウェアは速いテンポで進入しているのので、印刷業界も今後の経営上の問題として、ユーザーのニーズに合わせ、変化に対応した印刷物製造の過程を的確に判断し、社内の省力化を図る上でも導入する時期がそろそろ「きた」と感じます。(入船地区幹事)

支部の動き

7月2日、支部長会開催、石曾根支部長出席。支部区割の行改区別再編成促進等について討議する。

7月3日、工業文化展実行委員新宿支部へ展示品の研究に行く。

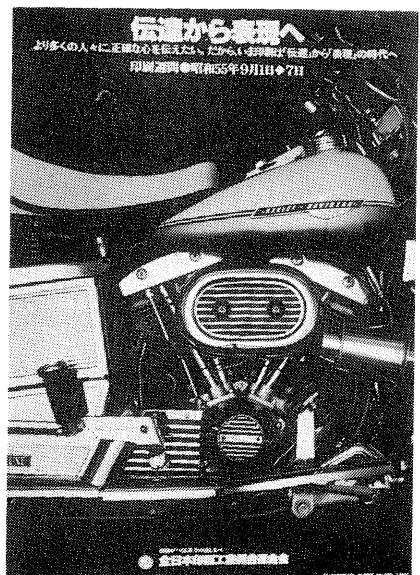
7月7日、工業文化展実行委員会開催、於中央区役所会議室、石曾根支部長水野、室田各委員出席し協議する。

7月7日、京橋電気安全協会理事会開催、於スエヒロ田島副支部長出席。

7月10日、部長会、地区長会開催、於支部会議室、工業文化展への協力等お願ひする。

7月16日、八丁堀地区会、於白橋印刷所、石曾根支部長出席。

7月17日、製本組合と工業文化展等について打合せ会開催、石曾根支部長、



印刷週間
伝達から表現へ
昭和55年9月1日~7日

ポスター製作
東京青年印刷人協議会

水野、室田各実行委員出席。
7月18日、京橋地区会開催、石曾根支部長出席。

7月22日、工業文化展実行委員会開催、於中央区役所会議室、石曾根支部長水野、室田、神林各委員出席。

7月23日、中央厚生事業協組懇談会開催、於築地福新楼、石曾根支部長、田島、坂田各両支部長等出席し給食センター利用について組合員にPRする等懇談する。

7月24日、本部理事会開催、於印刷会館、小宮山常務理事、他各理事出席。

7月24日、京青会納涼会開催、於東劇スカイホール、小宮山常務理事、石曾根支部長が招待され出席し京青会員と親睦を深める。

弔 事

7月29日、湊地区組合員、(旬)松本印刷所

社長、松本正殿御逝去。謹んで哀悼の意を表します。

告知板

七月二四日の本部理事会に於て齋藤喜徳氏と石沢幸氏がそれぞれ本部相談役に推せん承認されました。

編集後記

▼夏の甲子園全国高校野球大会も、連日熱戦が続きました。関東勢の決勝戦となり、横浜高校が初勝利を飾りましたが早実の一年生ピッチャーの活躍も見事でした。来年を期待します。

▼今年の夏は30度を超す熱帯夜が二日しかなく、凌ぎやすい日が続きましたが、この73年ぶりの異常低温は各地に冷害を齎し、このまま秋になってしまう心配です。